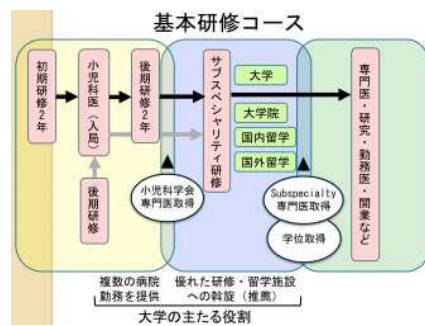


小児科医には、一般小児科専門医資格取得後、複数の進路があります。一般小児科としてさらにキャリアを積む医師、大学院で研究活動に従事する医師、小児科専門分野（サブスペシャリティ）の研修を志す医師などです。この中で、サブスペシャリティに進むということは、各専門分野（神経、循環器、血液・腫瘍、内分泌、腎臓、免疫・アレルギー、臨床遺伝、小児救急、新生児、感染症など）において専門医資格を取得し、高度の専門性を発揮できるスキルを習得することを意味します。また、その後の研究活動を行う基礎を習得することにもなります。



サブスペシャリティ研修において、浜松医大小児科は、学内研修だけではなく必要に応じてしかるべき学外研修施設への派遣と終了後の進路保証を、責任を持って行います。これは、大学と研修施設の連携が、よりよいサブスペシャリティ研修に必須であると信じるからです。このサブスペシャリティ研修は、若い人にとっては漠然としたものかもしれません。そこで、より具体的なイメージを描いていただくために、様々な分野の研修候補施設の指導医や経験者に「未来開拓セミナー」を依頼し、施設概要、研修内容、研修医の生活や、大学から研修に派遣されることの意義、研修後の将来像について話していただくこととしました。若手小児科医師、研修医、医学生に「サブスペシャリティ」研修について触れて頂くことで、自身の未来航海図に役立てていただきたいと思います。

今回は、国立成育医療研究センター アレルギーセンターの 福家 辰樹 先生をお招きし、同施設の特徴や専門医の仕事、小児科医としてのサブスペシャリティ研修課程についてお話しいたします。

浜松医科大学 小児科 **宮入 烈**

2026年7月17日(金) 20時~21時
アクトシティ浜松 コンgressセンター 41会議室

浜松から日本の未来を開拓するに！

講師：国立成育医療研究センター アレルギーセンター
センター長 **福家 辰樹 先生**

未来開拓セミナー 2026

静岡県小児症例検討会 (18時30分~)



研修医・学生担当 夏目：natsumeo@hama-med.ac.jp

瀬川：yusegawa@hama-med.ac.jp

未来開拓セミナー・静岡県小児症例検討会担当

松永：mym@hama-med.ac.jp